

《財務諸表に対する注記》

1. 重要な会計方針					
(1) 固定資産の減価償却の方法					
定額法で減価償却を実施している。					
(2) 消費税等の会計処理					
消費税込額で表示している。					

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高					
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。					
					(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,500,000	0	0	5,500,000
小 計	5,500,000	0	0	5,500,000
特定資産				
周年行事引当資産	700,000	0	400,000	300,000
減価償却引当資産	300,000	0	0	300,000
退職給付引当資産	0	0	0	0
小 計	1,000,000	0	400,000	600,000
合 計	6,500,000	0	400,000	6,100,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳					
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。					
					(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,500,000	—	(5,500,000)	—
小 計	5,500,000	—	(5,500,000)	—
特定資産				
周年行事引当資産	300,000	—	(300,000)	—
減価償却引当資産	300,000	—	(300,000)	—
退職給付引当資産	0	—	—	—
小 計	600,000	—	(600,000)	—
合 計	6,100,000	—	(6,100,000)	—

4. 引当金の明細					
引当金の内訳は、次のとおりである。					(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
周年行事引当資産	700,000	0	400,000	0	300,000
減価償却引当資産	300,000	0	0	0	300,000

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高					
固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。					
					(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建 物	10,767,120	5,607,280	5,159,840
建物付属設備	4,142,880	3,818,832	324,048
構 築 物	577,500	560,639	16,861
什 器 備 品	1,965,737	1,958,148	7,589
合 計	17,453,237	11,944,899	5,508,338

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高						
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。						
						(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
県連補助金	(一社)岩手県法人会連合会	0	235,000	235,000	0	一般正味財産
助成金						
全法連助成金	(公財)全国法人会総連合	0	3,249,900	3,249,900	0	指定正味財産
合 計		0	3,484,900	3,484,900	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳					
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。					
					(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	3,249,900
合 計	3,249,900